

正答（例）【小学校算数B】

① (1) 【式】 (例)  $51 - 15$       【答え】 36

(2) 
$$\begin{array}{cccccccc} 54 & \textcircled{10} & \textcircled{10} & \textcircled{10} & \textcircled{10} & \textcircled{10} & \textcircled{1} & \textcircled{1} & \textcircled{1} & \textcircled{1} \\ & \vdots \\ 45 & \textcircled{10} & \textcircled{10} & \textcircled{10} & \textcircled{10} & \textcircled{1} & \textcircled{1} & \textcircled{1} & \textcircled{1} & \textcircled{1} \end{array}$$

(3) (例) カードの差に9をかけると、2けたのひき算の答えになります。

② (1) 【求め方】 (例) 小さいふうとうに入れると27gだから、1通送るのに92円かかります。20通送るから、 $92 \times 20 = 1840$ で、1840円かかります。  
大きいふうとうに入れると36gだから、1通送るのに120円かかります。20通送るから、 $120 \times 20 = 2400$ で、2400円かかります。  
その差は、 $2400 - 1840 = 560$ なので、560円安くなります。

【答え】 560 (円)

(2) (上から) 5 (本目と) 9 (本目)

③ (1)            **1**

(2) (例) 7 m20cmをこえた部分の平均を求めます。

$$(32 + 11 + 34 + 0 + 23) \div 5 = 20$$

もとにした7 m20cmに、求めた平均の20cmをたします。

車が進んだきよりの平均は、7 m40cmです。

④ (1) 【「8」が表す人数】 (例) 8は、ハンカチを持ってきて、ティッシュペーパーを持ってこなかった人数です。

【記号】 イ

(2)            **3**

⑤ (1)            **3**

(2) 【番号】 **1**

【わけ】 (例) 最大の満月の直径は $20 \times 1.14 = 22.8$ で、22.8mmです。

100円玉の直径との差は、 $22.8 - 22.6 = 0.2$ で、0.2mmです。

500円玉の直径との差は、 $26.5 - 22.8 = 3.7$ で、3.7mmです。

100円玉の直径との差のほうが小さいので、100円玉のほうが近いです。